

高効率型のショーケースは導入されていますか？

スーパーマーケットで使用するエネルギーの約6割は冷凍、冷蔵ショーケース関係で占められており、その省エネを検討することは重要です。

近年は、多段のショーケースが主流で、省エネルギー型のショーケースが注目されてきています。機種としては、マイコンを内蔵し、店内温度・湿度を感知して冷凍機の駆動をインバータにて制御したものやエアカーテンの設計、照明器具の高効率化などがあります。

※インバータ制御：インバータ制御とは、周波数を任意に変化させて、モータの回転数を制御する方法です。

対策例

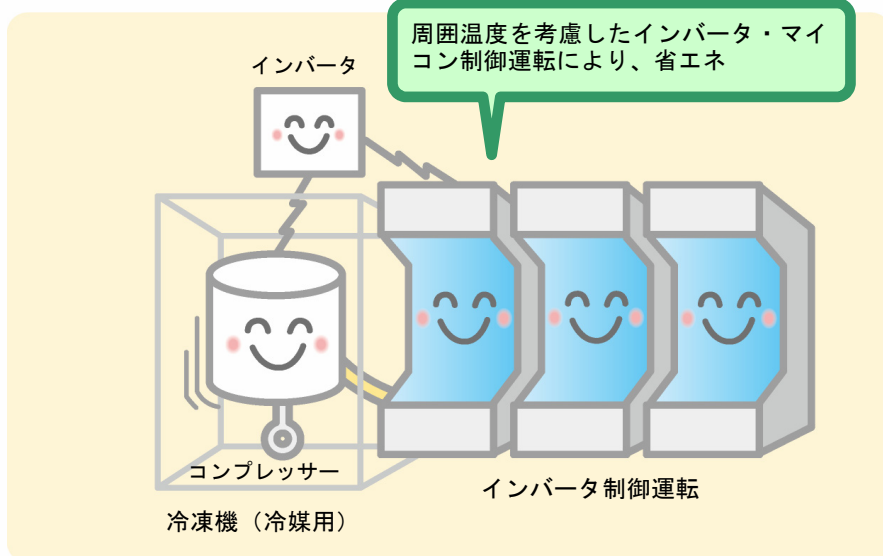
現 状

一定制御運転のため、冷やしすぎによる動力のムダが発生



高効率型導入後

周囲温度を考慮したインバータ・マイコン制御運転により、省エネ



導入のポイント

- ・ 周辺環境の変化や冷媒ガス圧力の変化を読み取り、季節や時間帯において高効率運転となるように冷媒ガスの圧力設定値を自動的に変化させ、消費電力の削減、長寿命化を図る冷媒ガス圧自動制御システムがあります。
- ・ 冷凍機へインバータを後付けできる装置もあります。